

THE VOICE

先輩職員の声



農業 × 土木で

静岡の「みらい」をつくる



卒みたい農村が静岡にはある



令和7年度

静岡県職員募集総合案内

農業土木職



静岡県経済産業部農地局

農業 × 土木 で静岡の「みらい」をつくる

静岡の農業・農村は、息を呑むような美しい景観と、多彩な農林水産物に恵まれています。大都市からのアクセスも抜群で、移住希望地ランキングで常に上位※の静岡は、誰もが憧れる高いポテンシャルを秘めています。（※NPOふるさと回帰支援センター公表）

農業・農村は大きな変革の時を迎えています。農業者の減少や農村集落機能の低下が急速に進行し、持続性が危ぶまれています。今こそ、農業土木の力が必要です！生産性を向上させる基盤整備や、地域資源を保全・活用する地域活動が「みらい」をつくる重要な役割を果たします。

静岡には、あなた自身の手で「みらい」を切り拓くチャンスがあります。美しい自然に囲まれた環境で、地域の人々と共に成長したあなたの情熱とアイデアが、地域をさらに魅力的にする力となります。

Create the future of





Public Relations 農業農村の広報

～合言葉は、職員全員が広報パーソン～

広報によって農村の魅力を広く発信することができれば、地域との信頼関係の構築、ひいては関係人口や定住人口の増加にもつながるため、農村振興技術者の全員が広報パーソンという意識を持ち、農業農村整備や農村振興施策への正しい理解を深めるため、各種SNSやホームページ、季刊誌等で情報発信しています。

●各種SNSで“しずおかの農業農村整備”を発信

SNSで農の営みを支える戦略的な生産基盤づくりを中心に情報を発信しています。



Facebook ▶



Instagram ▶



X @noukei_shizuoka ▶



●“ふじのくに美しく品格のある邑”に関する発信

邑づくりの概要や、各邑の情報等をウェブサイトで掲載することで、県内外に広く情報を発信しています。



しずおか
農山村サポーター



オフィシャルウェブサイト
www.shizuoka-murasapo.net

しずおか むらサポ 検索



Instagram
www.instagram.com/murasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Beautiful and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索

●静岡県「静岡県の農業土木職を目指す方へ」

農業土木職を目指す皆さんのキャリアイメージを支援するために作成したホームページで、仕事内容や先輩職員の声を掲載した採用パンフレットや本紙「しずおかの農業農村整備2024」等を掲載しています。



パソコン・携帯から

静岡県 農業土木

基本施策 1 農の営みを支える戦略的な生産基盤づくり

茶や果樹、野菜等の高収益作物を対象とした「品目別基盤整備プロジェクト」により、区画整理や暗渠排水整備等を推進するとともに、水田農業の水管理作業を省力化する「ICT水田水管理システム」の普及拡大により、収益力の向上を実現します。また、農業用水を安定的に供給するため、老朽化した農業水利施設を適切に保全管理し、必要な整備を計画的に実施していきます。

基本施策 2 農の暮らしを育む多様な邑づくり

農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を促進するため、住民主体の地域ぐるみの活動を支援するとともに、地域外から活動に参加する関係人口を増やし、農村集落機能を強化していきます。また、誰もが住み続けられる農村を実現するため、農村地域のインフラ整備や防災施設整備を進め、美しく活力のある持続可能な農村づくりを推進します。

重点戦略 I

茶・柑橘等の産地収益力を強化する基盤整備の推進

- 茶・柑橘等の樹園地は、急傾斜・小規模な園地が点在している地域が多く、農作業に多大な労力を要していることから、生産性及び収益性を向上させるための基盤整備を実施しています。
- 国産野菜の消費ニーズや加工・業務用としての需要が高いレタス等の露地野菜の生産拡大を図るため、水田の暗渠排水や区画整理等の整備により、汎用化・畑地化を進めています。

● 茶園の区画整理



静波地区（牧之原市）

● 柑橘園の区画整理



三ヶ日みかんの里地区（浜松市浜名区）

重点戦略 II

ICT等の新技術を活用したスマート農業の推進

- 近年デジタル技術が急速に発展しており、農業や施設管理の分野にも積極的に導入を進めています。
- 本県では、水田農業の作業を効率化するICT水田水管理システムや施設管理を省力化する遠隔監視システムの導入を積極的に進めています。



自動給水栓



遠隔監視システム

重点戦略 III

農地・農業用施設の保全と管理体制の強化

- 農業水利施設は老朽化が進んでおり、今後、耐用年数を超過する施設は、加速度的に増加する見込みです。
- 農業用水を安定的に供給するため、老朽化した農業水利施設について、計画的かつ効率的な更新整備を推進し、持続可能な用水基盤づくりを進めています。

農業水利施設の更新整備



迅速かつ機動的な復旧により、農業用水の安定供給を確保



重点戦略 IV

関係人口の拡大による農村集落機能の強化

- 農業者の高齢化・減少等により、農村集落機能が低下し、農地・農業用水等の資源の保全管理が困難になっています。
- 農村の自然環境や美しい景観といった農業の有する多面的機能を維持・発揮していくためにも、地域住民の地域ぐるみの保全管理活動を支援するとともに、活動の持続性確保に向けて関係人口の拡大につながる取組をすすめています。

地域ぐるみの活動による多面的機能の維持・発揮



関係人口の創出



重点戦略 V

農地・農業用施設の防災・減災対策による県土の強靱化

- 近年は毎年のように全国各地で大災害が発生しており、本県でも令和4年の台風15号では、甚大な豪雨被害が発生しました。
- 大規模地震、風水害、土砂災害等の自然災害から、県民のかけがえのない生命や財産を守るため、農地・農業用施設の防災・減災対策を確実に進めています。



排水機場(毘沙門2期地区)



排水路整備(柿沢川南部地区)



ため池の耐震工事



境沢川調整池(東富士)



農村を支える、若手職員たち。

農業は人が生きていくために必要な営みです。そして、その農業の基盤を形作るのが私たち農業土木技術者の使命です。自分たちの技術やノウハウで改良された農地や施設が、地域の発展につながるのが、この仕事のやりがいであり魅力です。

THE VOICE
先輩職員の声

親しみやすく、
質問に答えられる職員になりたい

濱嶋 映見

令和4年採用
西部農林事務所農地整備課

1 担当している業務内容をおしえてください。

浜松市と湖西市を管内とする西部農林事務所で、農業用水管を更新・補修する工事を担当しています。工事を発注するための設計書の作成、工事現場で工事を安全かつ適正に施工されているか確認する工事監理、工事に関係する市町や地元の方との調整を行っています。

2 仕事で印象に残っていることをおしえてください。

昨年度まで、農村計画課で農村地域の活性化を促すソフト事業を担当していました。静岡県には249組織（ふじのくに美農里プロジェクト組織数）が農地を維持するため、草刈りや遊休農地の活用などに取組んでいます。その組織の中で、遊休農地を活用してコスモスや菜の花、ひまわり等を育てる組織があり、その組織を支援することで、私が幼稚園の頃に思い描いていた「花畑を増やしたい」という夢を叶えていることに気づきました。今後も農地を保全し、農業が続けられる基盤や環境を作っていけるように頑張りたいです。

3 これから目指す職員像をおしえてください

質問に答えることができる職員を目指しています。質問に答えられるようになるには、質問されやすい親しみやすさ、相手の考えを受け止める力、答えを明確に伝えられる幅広い知識と説明能力が必要だと考えています。まだ経験が浅いため、様々な現場を見て、地元の方に寄り添い、知識と技術を積み重ねていきたいと思っています。



Message

この仕事でしか 得られない経験がある

現場に行かないと知りえなかったことを、知ることができるのにやりがいを感じます。農業土木職の現場は様々で、茶畑やみかん畑等の農地だけでなく、ダムや排水機場等の農業と防災面の役割を持つ施設等があります。現場で見て聞いて話すことで、農業用水管の埋まっている深さ、農業をする・見る・体験する人のまぶしい笑顔、現場の方々のパワー等を知りました。知らないことは現場にあります。一緒に見に行きませんか。



Interview 01
片山雄太 / Yuta Katayama

Profile

令和5年採用
富士農林事務所 農地整備課 所属

静岡県の農業の発展に貢献したい！

私は富士宮市で農村集落の生活基盤を支える道路拡幅工事や、富士市で農業用用水路の更新工事、茶園の区画整理事業に携わっています。

特に区画整理事業では、担い手の方から「この事業には夢がある」と言われたことが印象的でした。農地の整備を通じて、農業の担い手が営農しやすい環境を提供できることに、やりがいを感じています。静岡県の農業に貢献している実感が得られる仕事です。



Profile

令和3年採用
農地局付 所属

自然と関わる仕事が好き！

私は、牧之原市の農業用ため池の改修工事や茶畑の区画整理工事等の業務に携わってきました。お茶の一大産地である牧之原台地の中の現場を通じ、農家の方々と関わり合いながら現場が営農しやすい完成型に近づいていくことに嬉しさや、やりがいを感じます。また、牧之原では一面の茶畑、三ヶ日では一面のみかん畑など、地域によって様々な特色と自然に関わりながら仕事ができるのは何度でも新鮮で、楽しく仕事をしています。



Interview 02
岡田梨瑚 / Riko Okada



Profile

令和4年採用
東部農林事務所 農村計画課 所属

地域と共にありたい姿を考えることが出来る

私は、農村地域の保全に関するソフト事業や地籍調査事業、排水機場の監視・制御システムの構築を行っています。どの業務においても、関係機関と密に連携を取りながら地域の意向に寄り添い進めていくことが重要であると感じています。災害事業の工事担当であった際には、自然の力によって見る影も形もなく破損された道路や排水路が完成時に綺麗に復旧されたことを、ドローンで確認出来た時にやりがいを感じました。



Interview 03

白井里奈 / Rina Shirai

Profile

令和5年採用
東部農林事務所 農地整備課 所属

地域の課題を解決したい！

大学で農業土木を専攻し、学びを活かし本県の農業と農村の振興に携わりたいと思い、志望しました。現在、水田農業の耕作条件の改善や高収益化を図るための基盤整備工事を担当しています。地域の方や関係機関と相談を重ね、一緒に現地を歩きながらその地域ならではの課題を確認し、その課題を解決していくための工事を実施していくことにやりがいを感じます。

生まれ育った静岡県で「稼げる農業」を実現し、本県の農業・農村の振興を支えていけるような職員を目指していきます。



Interview 04

岩崎 司 / Tsukasa Iwasaki



わたしたちの「暮らし」と「仕事」

Life & Work



1 プライベートとの両立



Interview 05

西村 光 / Hikaru Nishimura

西部農林事務所農地整備課 ・ 令和3年採用

業務を効率化し、プライベートを確保

現在所属している西部農林事務所で、農業用水管の更新工事を担当しています。最近では、ICT技術を活用した遠隔での現場確認が認められ、私自身も積極的に活用することで移動時間の削減になっています。こうして確保した時間を事務作業に充てることで、残業の削減とプライベート時間の確保をしています。仕事終わりにには体を動かすためにプールに行ったり、家でゆっくりと映画を鑑賞する等、翌日に備え心身共にリフレッシュしています。

また、仕事をしっかりこなせば休暇も取りやすく、旅行に行くことも多いです。



2 育児との両立



Interview 06

西塚 拳斗 / Kento Nishizuka

技術調査課 ・ 平成27年採用

子育て支援制度フル活用で仕事と育児を両立

私は子育てと仕事の両立を常に考えながら、2人の子供の育児に奮闘中です。子が誕生した際、妻と相談の上でそれぞれ「1年」と「3週間」の育児休業を取得しました。休業中に育児のいろはを経験し、子供の成長を日々見守ることの喜びや命を育む大変さを感じることができました。復帰後は周りに助けをいただきながら、時差勤務や各種休暇制度、テレワーク等を活用し、子の行事への参加や疾病時の看護等に主体的に取り組んでいます。



多様な職員が活躍できる職場環境づくり

【 時差勤務出勤制度 】



勤務時間を9パターンから選択できる時差勤務制度があります。

ライフスタイルに合わせて柔軟に選択でき、他の休暇制度等との併用可

例

(正規の勤務時間8:30~17:15)の場合
7:30~16:30 / 8:00~16:45
9:00~17:45 / 9:30~18:15

【 育児・介護等との両立支援 】



育児休業(子が3歳まで)、部分休業(子が小学3年生まで、1日2時間以内)や介護休暇など、仕事と家庭を両立しやすい職場づくりに取り組んでいます。

男性の育児休業取得率

令和5年度実績

77.9%

時代の変化に柔軟に対応しながら、
働きがいのある・働きやすい環境づくりを進めています。

静岡県庁の働き
方改革について
詳しくはこちら



3 民間経験から県職員へ



Interview 07

村松良輔 / Ryosuke Muramatsu

中遠農林事務所農地整備課 ・ 令和4年採用

農業と土木、どちらにも貢献できる

公務員を目指したきっかけとしては、県全体の農業基盤を支えつつ、土木関係の仕事にも携わる事ができる農業土木分野に強く興味を持ったことです。元々自然科学系の学問を専攻しており、農業に対して興味を持っていました。(植物が好きで家庭菜園にも取り組んでいました。)また、土木・造園関係の仕事をしており、工事が好きであったことから、農業と土木どちらにも貢献できる農業土木職に魅力を感じました。大変な一面もありますが、大きな事業に携わり、今まで経験のない工事にも挑戦し、地域貢献ができる充実感のある仕事だと思っています。



4 大学で他分野専攻



Interview 08

諏訪朝香 / Tomoka Suwa

東部農林事務所御殿場支所 ・ 令和3年採用

自然や食、歴史に携わる仕事がしたい

行政職を志望してインターンシップに申し込んだところ、農地局に配属となり、そこで、農業土木職という職種があること、農業の基盤整備や地域振興を行っていることを知りました。大学では地理学科でしたが、自然や歴史に携わる仕事がしたかったのと、食に関わる大事な仕事だと感じたことからこの職種に決めました。入庁してからの4年間はハード分野に携わり、工事発注や工事監督業務を主に行っています。専門的な知識も、一般的な事務作業も、今でも力不足を感じる事が多いですが、経験の積み重ねが大事という言葉いただき、相談や基準書を確認して、仕事を進めています。



働き方改革の推進

【 変わる職場環境 】



個人で使用するパソコンはモバイル型であるため、出張の前後に、サテライトオフィス(県総合庁舎内)の利用や在宅勤務が可能となり、働く「場所」の多様化を図ることで業務の効率性を高め、職員のワーク・ライフ・バランスを推進しています。

【 年次有給休暇 】



静岡県では、年間20日の年次有給休暇が毎年付与されます。
1時間単位の有給休暇も取得でき、計画が立てやすいです。

年次有給休暇取得日数

令和5年度実績

平均

12.5日

事業計画

#しずおかの農業農村整備

#農地計画課

#地元説明会

#農林事務所農村計画課

地域のニーズに沿った農業農村整備の事業計画を策定し、地元関係者からの同意を得る業務です。地域に住む人やそこで農業をしたい人が真に求めるものを形にするためには、よく聞き、丁寧に説明する地道な作業を繰り返します。



01

農業土木職の業務内容とは

地域の特色を活かした
農業農村整備を推進します

私たち静岡県の農業土木職員は、主に「農業農村整備」を推進しています。「農業農村整備」とは、農業の生産基盤と農村の生活環境の整備を通じて、農業の持続的発展や農村の振興を図り、食の安定供給の確保や農業農村の有する多面的機能の発揮を図る取組です。



工事監督

#しずおかの農業農村整備

#農地整備課

#農林事務所農地整備課

#区画整理

#用水路

#暗渠排水

農業土木職員の大切な業務は、構造物を設計し、工事を発注し現場を監理することです。設計通りに確かな品質の構造物が出来上がっているのか確認する必要があるため、現場に通い状況を常に把握することが大切となります。



02

農村振興活動

#農地保全課

#農林事務所農村計画課

#つなぐ棚田遺産

#ふじのくに美しく品格のある邑

#むらマッチ

本県は農村振興施策に積極的に取り組んでおり、美しく品格のある邑の活動などバラエティに富んだ施策は全国でも有名です。コミュニティに飛び込み、ともに汗を流し、意見交換することで、地域との絆が強まります。



03

その他の業務

維持・管理

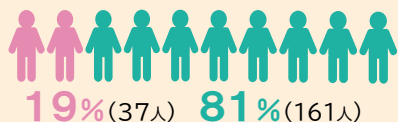
県で建設した農業用施設の大半は農業者が自ら管理していますが、重要な施設等は県が維持管理業務を担っています。県民の生命・財産を守るダムや地すべり防止施設等の管理は特に重要な任務であり日常点検が欠かせません。



データで見る農業土木職員

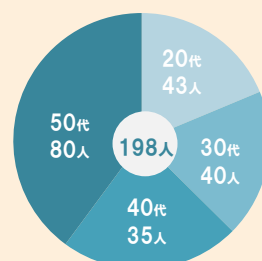
01 男女の割合は

静岡県庁の農業土木職員は198人で、8割以上を男性が占めていますが、近年は、女性職員が年々増加しています。



02 若手職員の割合は

農業土木職員全体の4割は、20代、30代で、相談しやすい職場環境となっています。



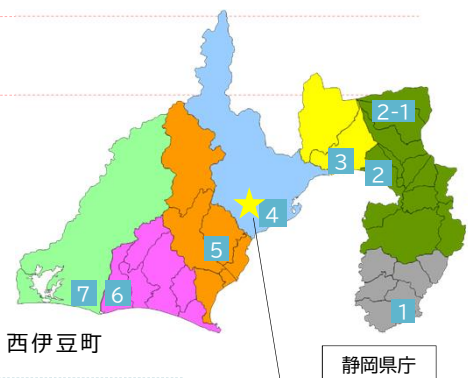
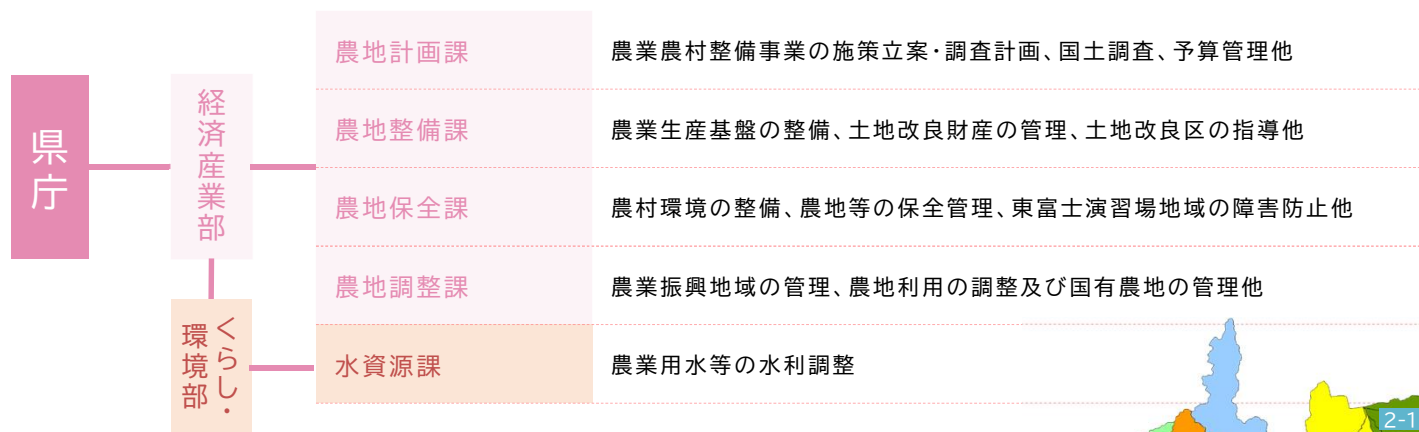


組織図

農業土木職で採用されると県庁や各農林事務所で農業農村整備に関する業務を担当します。

県庁では、施策立案や予算事務、県議会対応、国等との調整が主な仕事です。

一方、農林事務所では、実際に地域住民と接し、意見を聞いて、工事や地域活動を先導します。



1 賀茂農林事務所	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町
2 東部農林事務所	沼津市、熱海市、三島市、伊東市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、清水町、長泉町、小山町、函南町
2-1 御殿場支所	東富士演習場及びその周辺（御殿場市、裾野市、小山町）
3 富士農林事務所	富士宮市、富士市
4 中部農林事務所	静岡市葵区・駿河区・清水区
5 志太榛原農林事務所	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町
6 中遠農林事務所	磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町
7 西部農林事務所	浜松市中央区・浜名区・天竜区、湖西市

（下線市町：農林事務所の所在市町）

出先

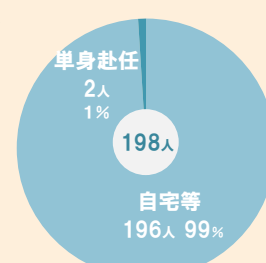
03 採用3年以内の離職者は

過去10年間（H25～R4）に採用された農業土木職員68人中で、採用後3年以内に離職した人数は3人で4.4%であり、全国の大卒平均34.9%よりも極めて少ない状況です。R3以降の採用者は30人いますが、離職者はいません。



04 単身赴任者の割合は

農業土木職員198人のうち単身赴任者はわずか2名。新幹線通勤が活用できるため、転居を伴わない異動がほとんどです。



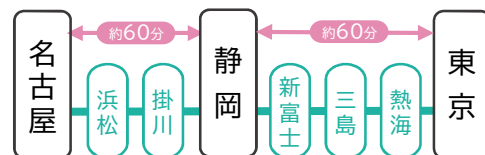
移住希望地ランキングで常に上位！

誰もが、住みたい、訪れたい、 選ばれるしずおか

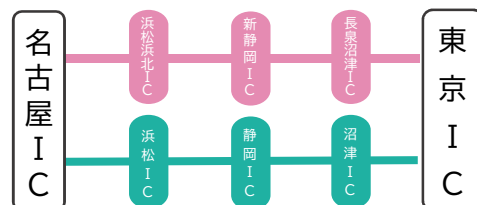
豊かな自然環境と一年を通して快適な気候に恵まれている静岡県。
大都市圏へのアクセスも良く、たくさんの魅力が揃っている“移住好適地”です。

静岡県は日本のほぼ真ん中にあり、
首都圏にも中京圏にも近く
アクセスが良好です。

 鉄道 | 東海道新幹線



 車 | 新東名高速道路
東名高速道路



データで見る しずおかライフのメリット

01 HOME 住まい | 快適で広々とした住まい空間

首都圏と比べると持ち家率が高く、居住空間も広いのが静岡県の特長。
広々とした暮らしの舞台で、のびのびとした暮らしを満喫しましょう。

●持ち家率

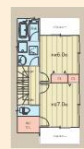
67.0%

●住宅の広さ

258 m²

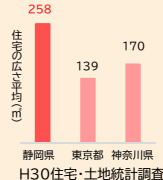


静岡県



東京都

●住宅の広さ比較



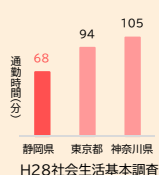
02 JOB 仕事 | 通勤時間の短さが、 毎日のゆとりに

毎日毎日、長時間の通勤を余儀なくされる首都圏での生活。
でも静岡ならそんな通勤の苦勞とも無縁。趣味や家族との時間を豊かに楽しめます。

●通勤時間(往復)

68分

●通勤時間比較



静岡県の魅力

01

温暖な気候で快適、暮らしやすい環境

一年を通じて、極端な温暖差がなく、山間部を除いた生活圏に雪が降りにくい穏やかな暮らしができる土地です。



02

国内有数の美しい自然と文化の深さ

静岡県を象徴する世界遺産 富士山をはじめ、ぐるりと囲む駿河湾は風光明媚に相応しい風景を堪能できます。



03

陸・空でアクセスが便利

静岡県は、東京から名古屋を横断する交通網をはじめ、2009年に開港した富士山静岡空港から日本各地、アジア圏への移動も可能です。



04

トップクラスのグルメの充実

温暖な気候と海と山に恵まれた静岡県は、グルメも国内トップクラス。静岡ならではの地場産品が豊富に揃っています。



ほどよい田舎、ほどよい都会 あなたの理想の暮らしが叶います

東西に広い静岡県。地域ごと特色も違い、様々な暮らしができます。例えば豊かな自然に囲まれた里山暮らし、マリンレジャーを楽しむ海辺暮らし、便利な地方都市暮らしなど、あなたにピッタリの地域がきっと見つかります。



03

COST
お金

経済面での安心と、高いQOL

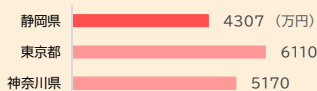
首都圏に比べ、家賃が安くて物価も低い静岡県なら、より高いQOLを実現して、豊かな将来像を描くことができます。

●賃貸家賃(3.3㎡当たり)

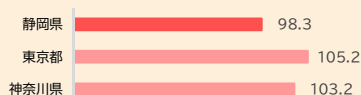
4,862円

東京都:8,824円
神奈川県:6,327円

●戸建て住宅価格(平均面積当たり)
住宅金融支援機構(フラット35利用調査)(2019年度)



●消費者物価地域差指数(全国100)
2020年小売物価統計調査(総務省統計局)



04

CULTURE
文化

健康・文化・自然関連の施設も多彩

●体育・スポーツ施設数
(10万人毎)

162.1施設

東京都:81.3施設
神奈川県:82.8施設

H30体育・スポーツ施設数現況調査
(文部科学省)

●美術館数
(10万人毎)

1.35施設

東京都:0.62施設
神奈川県:0.44施設

H30社会教育調査(文部科学省)

●自然
富士山
駿河湾
伊豆半島
浜名湖
南アルプス
ほかにも身近に
自然がたくさん!



試験内容

(参考)令和6年度試験日程

【早期試験】

受験案内公表 1月24日

申込受付期間 3月1日～22日

第1次試験 4月21日

第1次合格発表 5月10日

第2次試験 5月下旬

最終合格発表 6月14日

令和7年度早期試験内容(予定)

第1次試験

適正検査SPI
(70分)民間企業の採用選考でも取り入れられている試験で、出題数70問(検査Ⅰ言語40題、検査Ⅱ非言語30題)の択一式による試験
※6月実施の試験ではSPIに代わり基礎能力試験となります。専門試験
(120分)

農業土木として必要な専門知識についての択一式による筆記試験

第2次試験

論文試験
(90分)課題に対する理解力、論理性、表現力等についての記述式による筆記試験
※採点は、専門試験の得点が一定の基準に達した人についてのみ行います。

適性検査

職員としての適性についての検査

面接試験

集団討論と個別面接による口述試験

配点

第1次試験		第2次試験		合計
SPI試験	専門試験	論文試験	面接試験	
32点	48点	40点	480点	600点

受験状況

試験年度	公募数	受験者数	最終合格者	倍率
R3	10人	15人	10人	1.5
R4	7人	9人	8人	1.1
R5	12人	8人	8人	1.0
R6早期	5人	15人	9人	1.7
R6定期	7人	5人	3人	1.7

早期試験が導入されたことと、教養試験もSPIに変更になったので、多くの方にとって受験しやすくなりました。配点は面接重視ですので、筆記試験に自信の無い方でも合格の可能性あります。



Working Conditions

勤務条件など

異動・昇任

採用者は、県庁農地局又は出先農林事務所に配属され、その後、3年程度のサイクルで異動し、農業農村整備の基本的な知識や技術を習得します。勤務成績等によりおおむね30歳で主任級、30代後半で主査級に昇任します。

昇任の流れ

主任級

主査級

班長級

管理職

勤務条件

初任給(行政職)

●大学卒業程度/238,300円

※令和7年(2025年)4月採用

※学歴や民間企業等の勤務歴がある場合は、経験年数に応じて一定の基準により加算される場合があります。

※上記給料のほか、期末・勤勉手当(ボーナス4.6月分)や、支給要件を満たす場合に扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

勤務時間

●月曜日から金曜日までの8時30分～17時15分(基本)

休日・休暇

●完全週休二日制(土日)・祝日・年末年始(原則)

●年次有給休暇/年間20日

●夏季休暇/5日

※その他、特別休暇(結婚休暇、出産休暇、ボランティア休暇)や介護休暇、育児休業等の制度があります。



静岡県経済産業部農地局農地計画課

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号東館10階

TEL:054-221-3283 FAX:054-221-2449

E-mail:noukei@pref.shizuoka.lg.jp

HP: http://www.pref.shizuoka.jp

